

野洲駅前中心市街地整備計画（最終案）

野洲の「にぎわいと安心」を駅前から
～ほほえみ歩くときめきのまち～

1 . 野洲駅周辺の状況（道路・水・緑・街道）.....	1
2 . 計画理念.....	3
3 . グランドデザイン.....	5
4 . 今後5年間の整備概要.....	14
5 . 事業工程.....	15

野洲駅周辺の道路状況 (歩道)



野洲駅周辺の道路状況 (交通体系)

■ 大きな特徴

国道・県道などの幹線道路は、通過交通により混雑度1.0以上(*1)の渋滞路線が多い。(H17交通センサスより)

雨天時や朝夕は、全ての橋がボトルネックとなり、混雑している国道8号や大津能登川長浜線の車が野洲中央線(市役所前)に流入する。その結果、駅周辺が渋滞する。

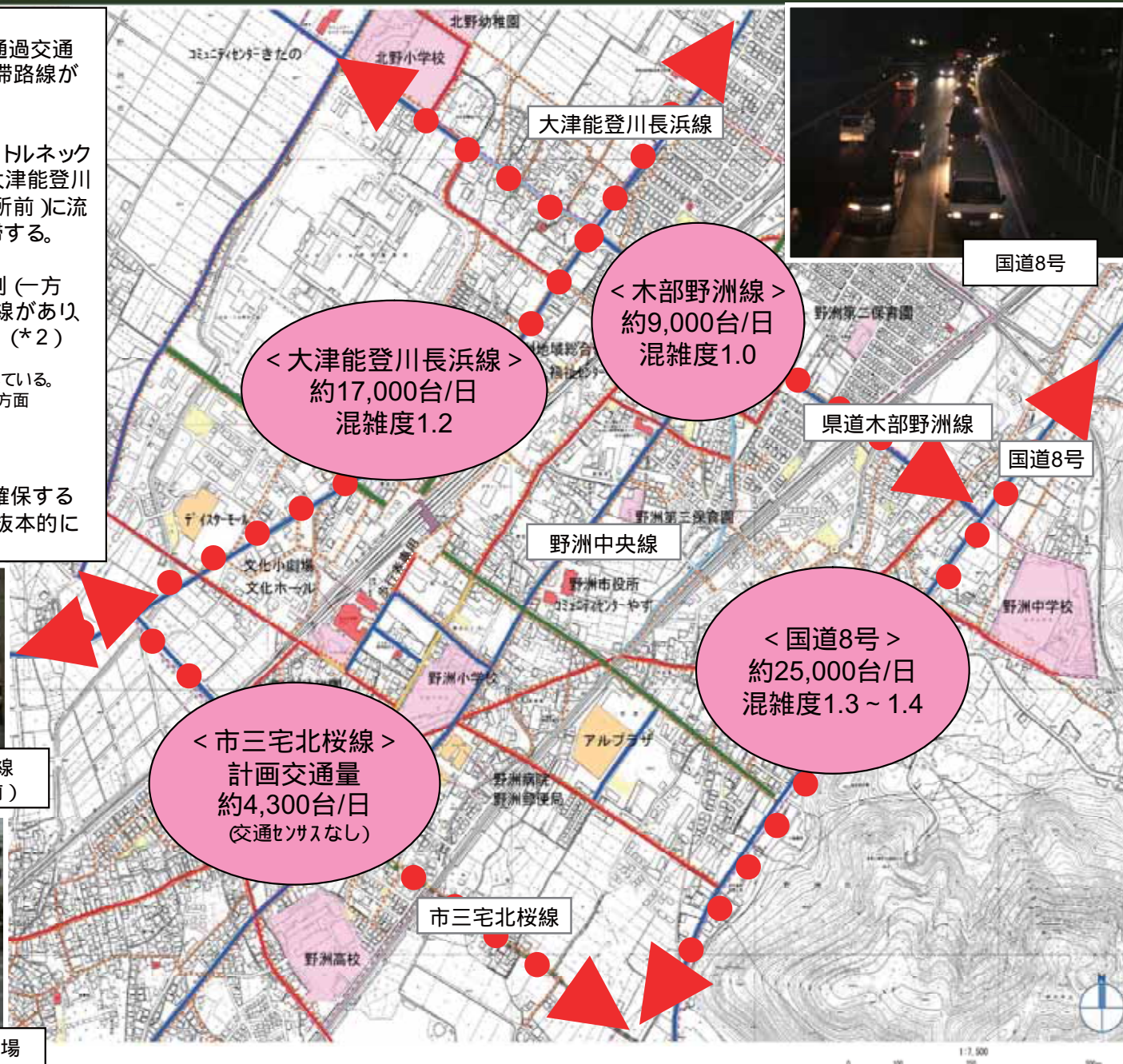
南口駅前広場周辺では交通規制(一方通行)が、実態に即していない路線があり、駅前広場から車が退出できない。(*2)

(*1) 混雑度1.0以上は渋滞する路線とされている。

(*2) 過去の交通量調査結果から、野洲川方面への動線が必要とされている。

■ 対策

JRを横断するなど新たな動線を確保すると共に、野洲駅周辺の交通体系を抜本的に見直す。



国道8号

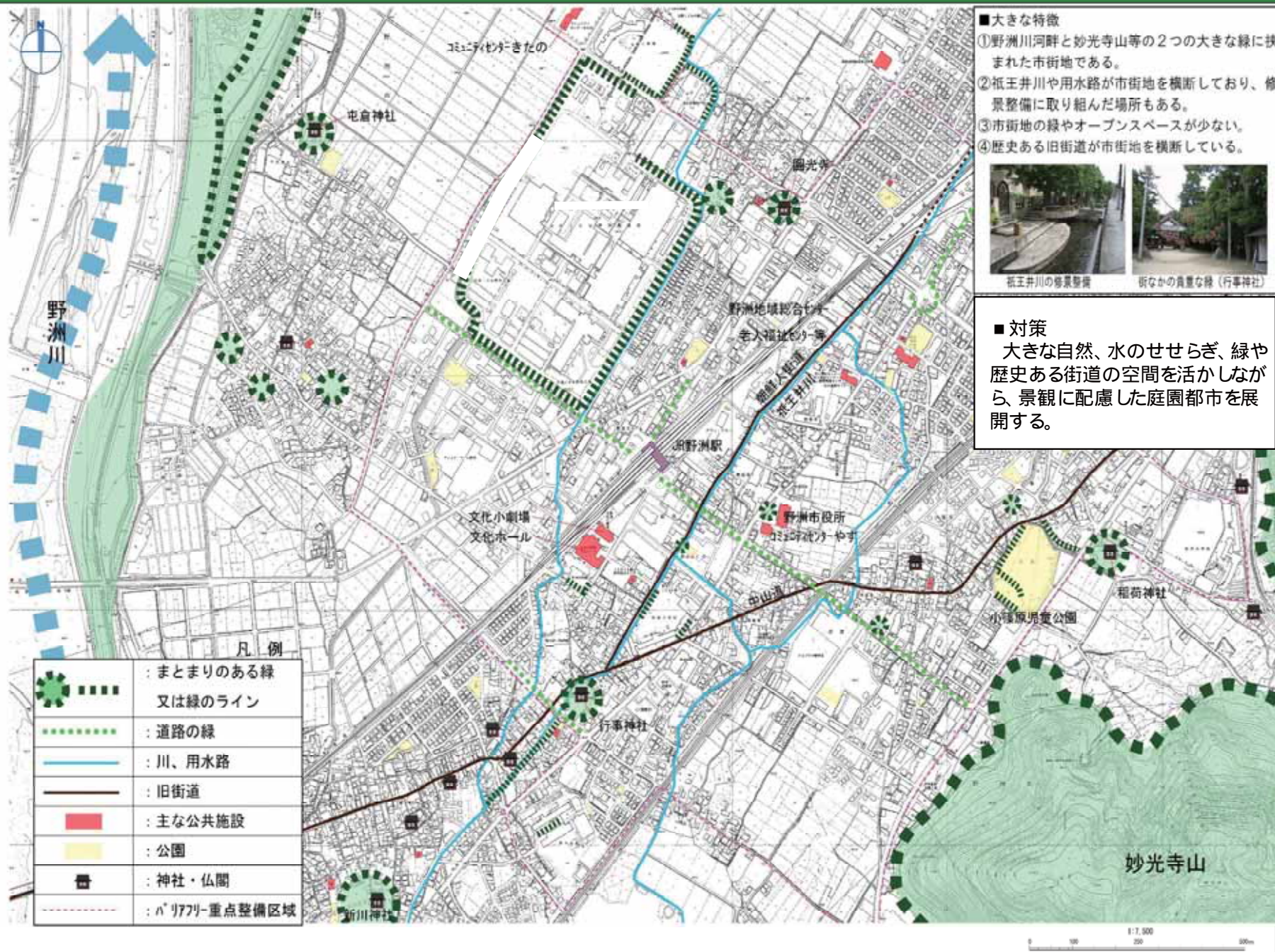


野洲中央線
(市役所前)



南口駅前広場

野洲駅周辺の状況(水・緑・街道)



□計画理念

市が目指すまちの姿
にぎわいと安心のもっと元気なまち

もっとのびのび自由に

もっとワクワク楽しく

もっとしっかり安全 安心

～「人」と「もの」それをつなぐこと(地域社会や社会制度)」を伸ばしながら～

市民から頂いた主な計画Keyword

・にぎわい	福祉と健康	野洲らしさ
・ふれあい	ユニバーサルデザイン	歴史
・明るい雰囲気	安全	環境
・人が動くまち	・自然	

(H19年度野洲駅前中心市街地整備計画検討委員会より)

【計画理念】

「にぎわい 安心」の野洲駅周辺地区づくり

～ほほえみ歩くときめきのまち～

野洲市が描くグランドデザイン

人権を守り 地域特性に合った公共交通や
道路網の整備を進めるために

(土地利用)・・・P 5

(道路交通網)・・・P 6

野洲らしい潤いと風格の景観づくりを進めるために

(水・緑・にぎわい・景観)・・・P 11

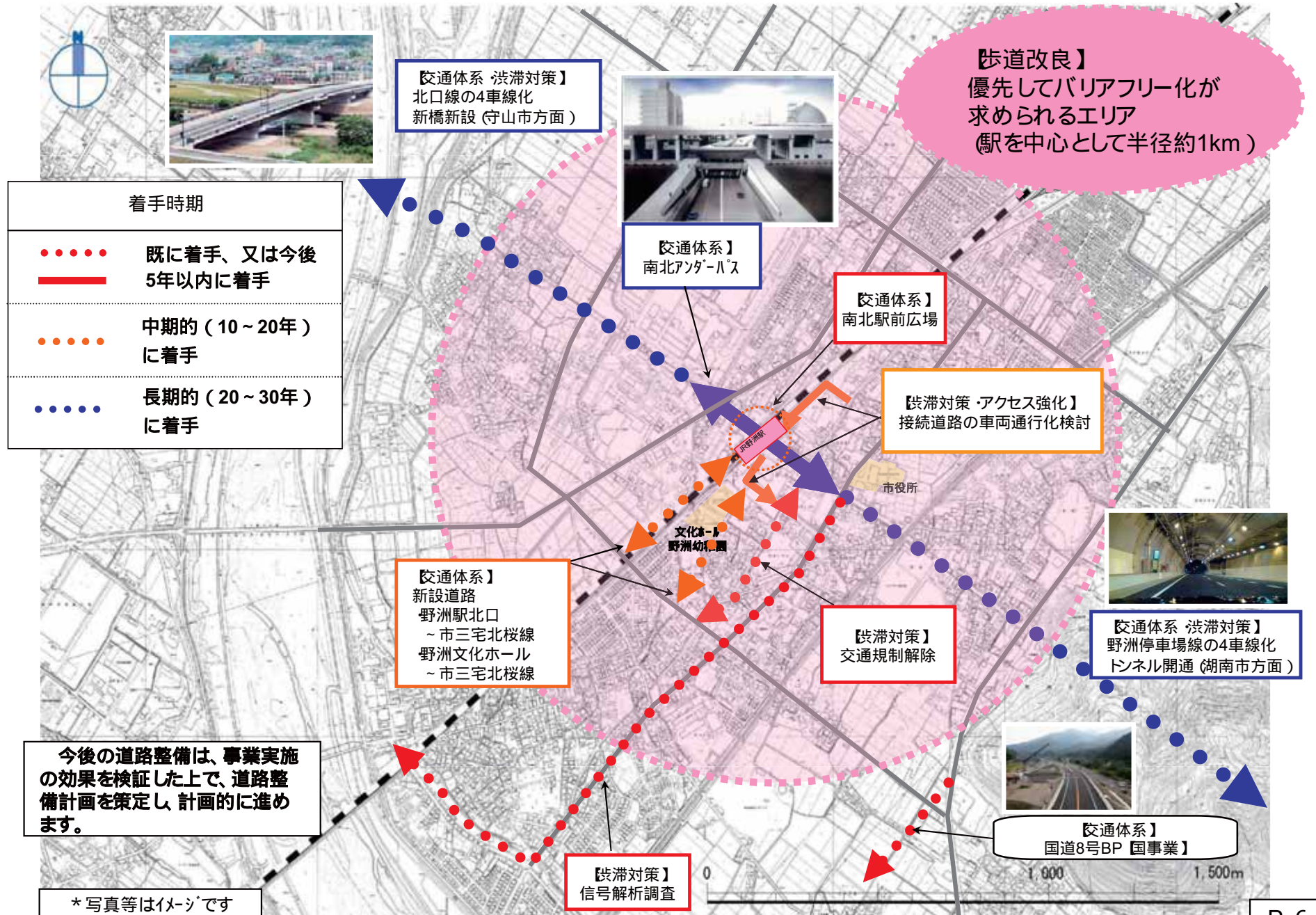
今後早期に展開する事業

P 14

- 公共空間バリアフリー化の実現
 - バリアフリー (歩道改良・市内16路線)
 - 道路整備計画策定
- JR野洲駅前の交通対策と景観整備の推進
 - 南口駅前広場再整備・北口駅前広場整備計画策定
 - (仮称)C地区公園整備、駅前北公園再整備
 - 景観計画策定

【北野地域の方針図】





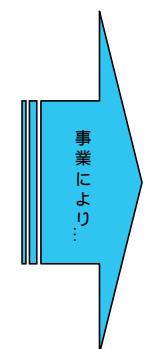


グランドデザイン (バリアフリー整備例)

種別一覧表	種目
車道かさ上げ	A
縁石の設置	B
歩道の段差解消・勾配修正など	C
視覚障害者誘導用ブロック敷設 (片側)	D
歩道の拡幅 (片側)	E
歩道の設置 (片側)	F
舗装	G
カラー舗装	H
転落防止柵の設置	I
側溝の改良	J
歩行者用路側帯の設置	K
照明施設 (街灯)	L



・縁石の設置 (B)
・車道の拡幅 (C)
・両側歩道の設置 (F)



・車道かさ上げ (A)
・歩道の段差解消 (C)
・視覚障害者ブロックの設置 (D)
・歩道の拡幅 (E)
・舗装 (G)
・側溝の改良 (J)



歩行者（人）の安心のために

(景観に配慮・広い歩道)

電線類の無電柱化を行います

(歩道の段差を解消・人にやさしい歩行者空間)

バリアフリー (歩道改良)を行います

(心やすらぎ、にぎわいある駅前緑化)

緑のボリュームアップ (目標10%)を行います

(明るい駅前・防犯機能の向上)

歩行者優先の照明を設置します

車の安心のために

(スムーズな乗降・バスとの輻輳を解消)

自家用車乗降スペースを設置します ()

(送迎等の待機)

一時駐車場 (30分無料)を設置します ()

(バスの路上待機を解消・広場を有効利用)

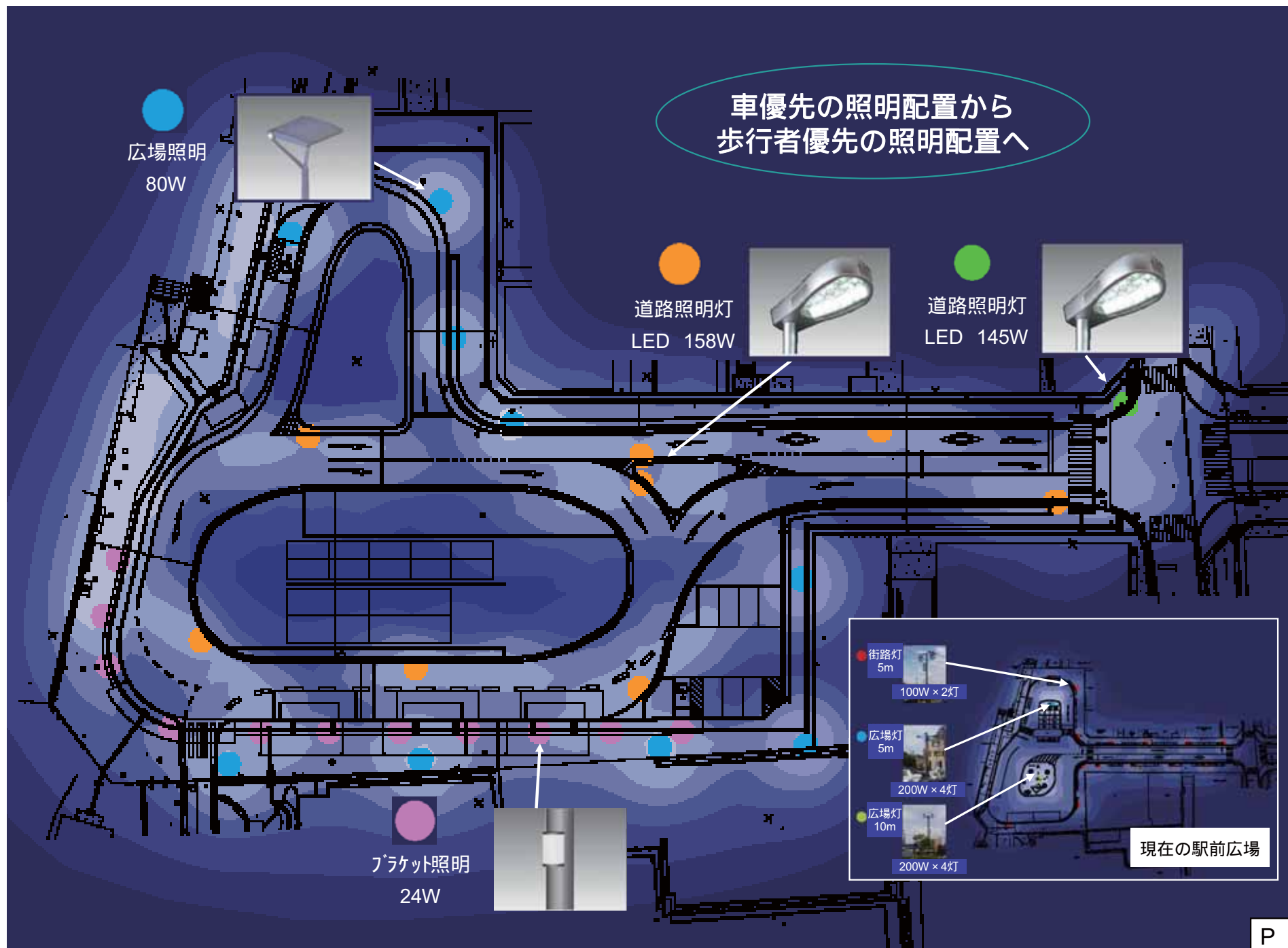
バスプールを設置します ()

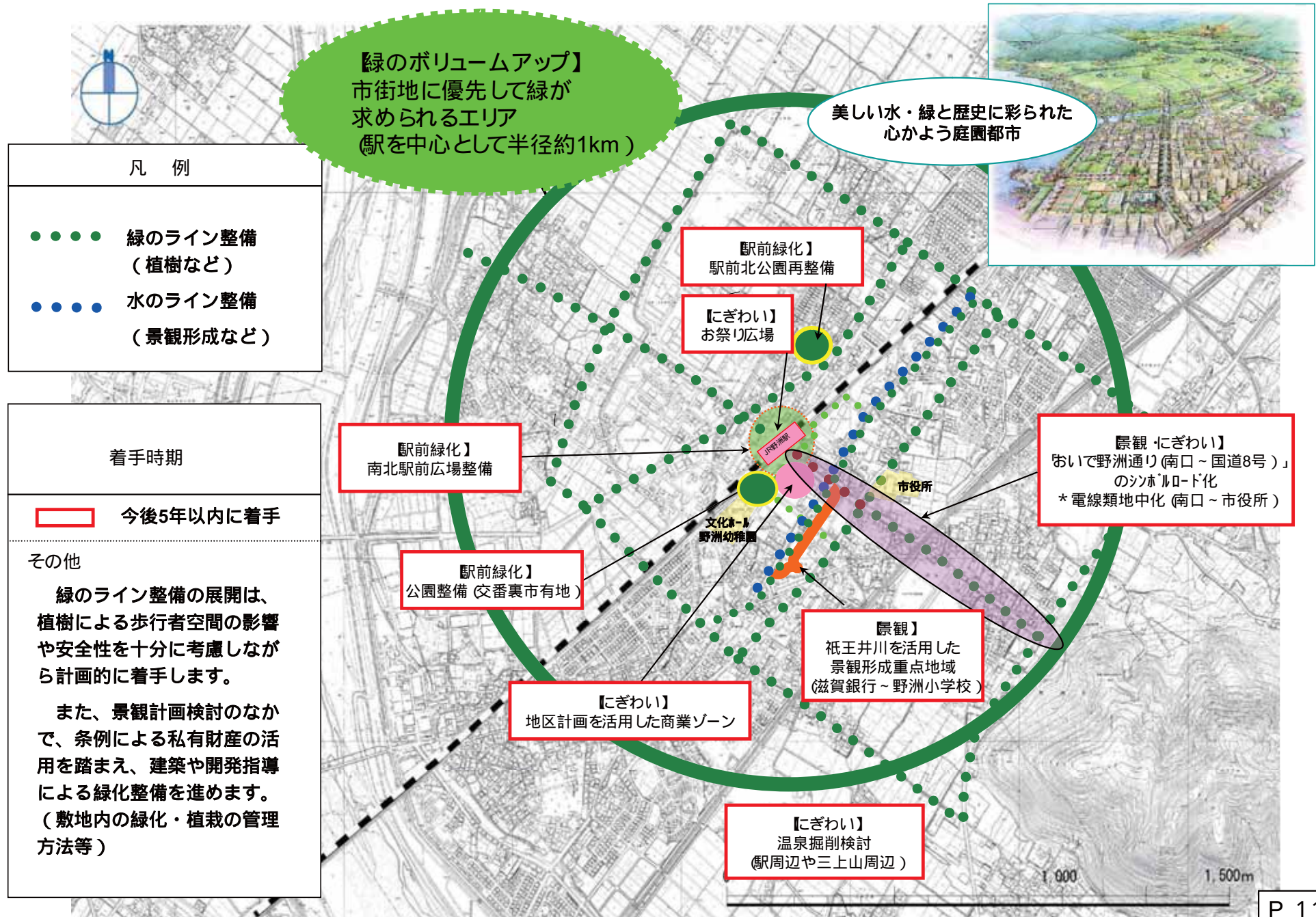
(渋滞を緩和・退出動線を確保)

右折レーンを設置します ()



現在の駅前広場





「おいで野洲通り（南口～国道8号）」のシンボルロード化

南口から国道8号方面



整備イメージ



電線類地中化



街路樹



夜間イルミネーション

祇王井川を活用した景観形成重点地域
（滋賀銀行～野洲小学校）



野洲小学校付近



ザウルス公園付近

整備イメージ

せせらぎを活かした
街道整備



公園整備（駅前北公園・仮称C 地区公園）

野洲駅周辺は、工場地以外に緑が乏しい状況にあり、将来的には緑のネットワークを創出していくことが望まれるが、その第一歩として既存公園の再整備や市有地を活用して、周辺環境の向上を図る。
地区の自然環境、憩いの空間としての質等に配慮して緑化に取り組むと共に、朝市等の多目的な利用も検討する。

駅前北公園



整備イメージ



仮称C 地区公園



整備イメージ



朝市

おまつり広場（駅前広場）

駅前広場は、中心市街地の貴重な公共空地であることを活かし、野洲のにぎわい 元気の核として、夏祭りなどの利用を行う
また、災害時の緊急利用場所としても検討する。

活用イメージ



夏祭り



オープンカフェ



フリーマーケット



災害時の利用

温泉掘削を検討

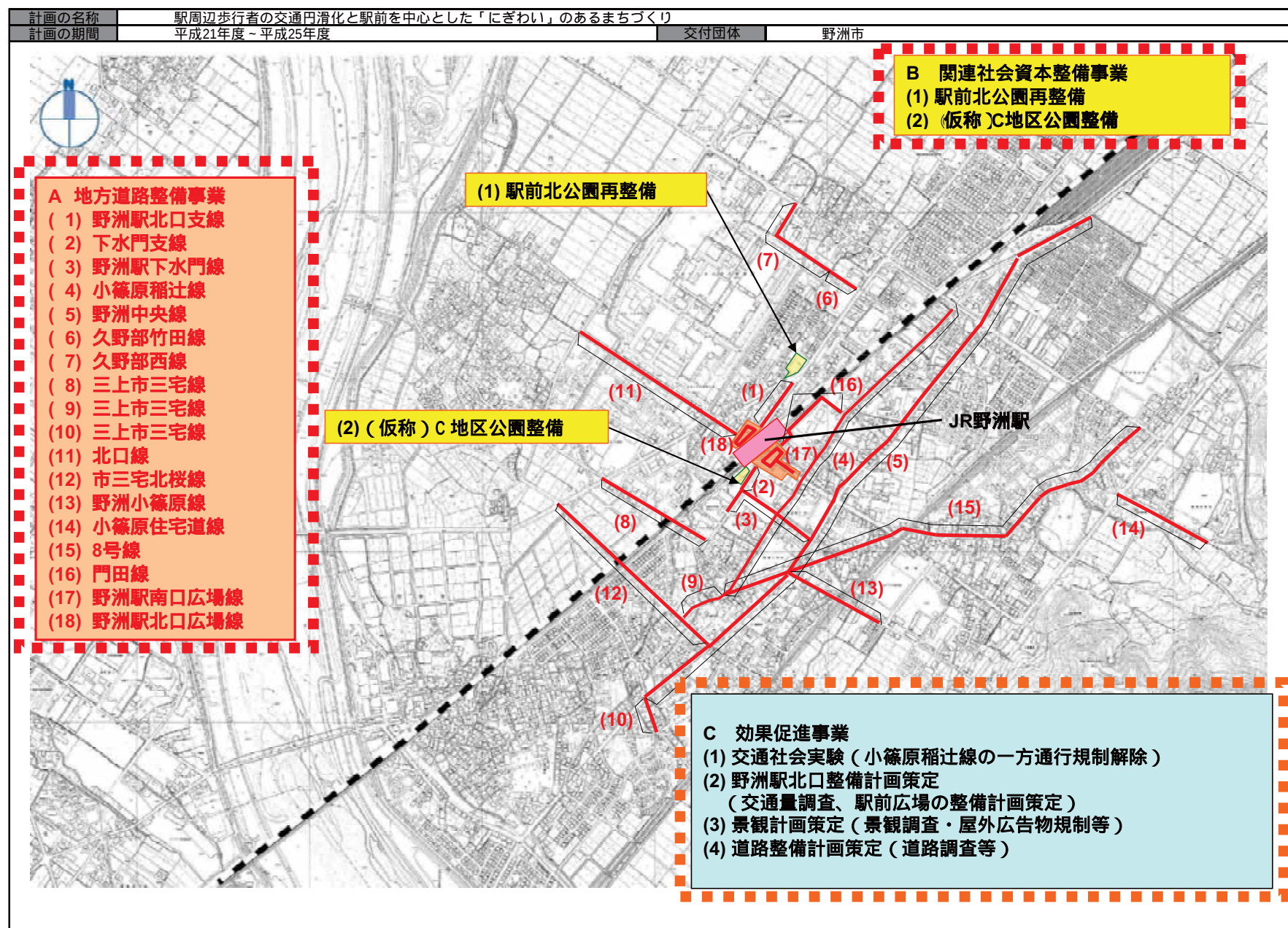
中心市街地付近には、地区の自然・歴史的資源が数多く存在しており、これらを野洲市内外に広くアピールするため、「三上山（近江富士）温泉」「祇王井川温泉」などの名称で、新たな観光資源の創出に向けた温泉の掘削を検討する。



温泉調査中

(様式第8)

地域活力基盤創造計画 参考図面



事業			H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	概算事業費
道路	野洲駅北口支線	歩道整備 L=0.17km						約13億円
	下水門支線	歩道整備 L=0.07km						
	野洲駅下水門線	歩道整備 L=0.32km						
	小篠原稻辻線	歩道整備 L=1.09km						
	野洲中央線	歩道整備 L=1.2km						
	久野部竹田線	歩道整備 L=0.2km						
	久野部西線	歩道整備 L=0.4km						
	三上市三宅線(1)	歩道整備 L=0.47km						
	三上市三宅線(2)	歩道整備 L=0.15km						
	三上市三宅線(3)	歩道整備 L=0.10km						
	北口線	歩道整備 L=0.58km						
	市三宅北桜線	歩道整備 L=0.58km						
	野洲小篠原線	歩道整備 L=0.31km						
	小篠原住宅道線	歩道整備 L=0.31km						
	8号線	歩道整備 L=1.39km						
	門田線	歩道整備 L=0.45km						
	野洲駅南口広場線	駅前広場再整備 A=6,000㎡						
	野洲駅北口広場線(設計)	駅前広場再整備 A=3,500㎡						
公園	(仮称)C地区公園整備事業	公園整備A=1,000㎡						約1億円
	駅前北公園再整備事業	公園再整備A=1,700㎡						
その他	通行規制解除	(8-A4)小篠原稻辻線						約4千万
	野洲駅北口整備計画策定	駅前広場の整備計画策定						
	景観計画策定	観光資源の調査・景観計画の策定						
	道路整備計画策定	整備計画策定・道路調査						

* 一部において、今年度着手済みや着手予定の事業があります。

* 工程の年度は、前後する場合があります。

* 野洲駅北口広場線は、計画策定・設計後に工事費を積算し計画に追加します。

計 約14～15億円